

## 1. 略歴

- 1976年3月 東京大学文学部中国文学科卒業（文学士）  
1978年3月 東京大学大学院人文科学研究科中国文学専攻課程修了  
1978年4月 東京大学大学院人文科学研究科博士課程（中国文学）～1982年3月  
1979年9月 復旦大学（中国文学系、中国政府国費留学生）～1980年8月  
1982年4月 東京大学文学部助手  
1985年4月 桜美林大学文学部助教授（中国文学）  
1988年4月 東京大学文学部助教授（中国文学）  
1991年9月 東京大学より博士（文学）学位を授与される  
1994年7月 東京大学文学部教授  
1995年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授 現在に至る

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野 b 研究課題 c 概要と自己評価

#### 概要

- 概要(1) 魯迅・胡適から莫言・鄭義・高行健・韓寒・郭敬明に至る現代中国文学の研究。  
概要(2) 夏目漱石・芥川龍之介から松本清張・村上春樹に至る日中両国文化人の交流、影響関係の研究。  
概要(3) 香港・台湾・シンガポール・南洋における文学と地域主義との関わりに関する研究。  
概要(4) 中国語圏映画の研究。

#### 自己評価

- (1)(2)に関しては、2015年刊行の著書『魯迅と日本文学——漱石・鷗外から清張・春樹まで』（東京大学出版会、二〇一五年八月）にまとめ、新聞・雑誌において書評されたほか、同書収録の多くの論考が翻訳されて中国の学術誌に掲載された。また論文「莫言と村上春樹：あるいは天安門事件の『アンナ・カレーニナ』」、「莫言が描く中国の村の希望と絶望——「花束を抱く女」等の帰郷物語と魯迅および『アンナ・カレーニナ』」などで比較文学的考察を行った。
- (3)に関しては台湾の学術誌に論文「西川満の戦後創作活動と近代日本文学史上第二波台湾熱潮」を發表し、香港開催の国際学会で「日本文学中的香港景状：香港与這一百多年来的日本文化界」を基調講演した。そして香港および台湾の新進作家の短篇小説を文芸誌『すばる』に訳載した（韓麗珠『海を渡る』、楊富閔『聴こえない』）。
- (4)に関しては旧著『中国映画 百年を描く、百年を読む』が翻訳されて『隔空觀影』の訳題で中国で刊行されたほか、デュッセルドルフ大学開催の国際学会で魯迅映画化作品の日本における受容を論じ、現代中国映画界を代表する監督ジャ・ジャンクー（賈樟柯）に文芸誌上で対談した。

### d 主要業績

#### (1) 著書

- 共著、藤井省三、『革命・啓蒙・抒情：中国近現代文学与文化研究学思録』、北京・三聯書店、2014.7  
単著、藤井省三、『隔空觀影』、葉雨訳、北京・世界图书出版公司、2014年8月  
共著、藤井省三、『中日文化文学比較研究 2014』、吉林出版集团有限责任公司、2014.12  
共著、藤井省三、『教育・環境・文化から考える日本と中国』、はる書房、2014.12  
『魯迅と日本文学——漱石・鷗外から清張・春樹まで』、東京大学出版会、2015.8

#### (2) 論文

- 藤井省三、「魯迅「傷逝」中の留白匠意——「傷逝」与森鷗外「舞姫」的比較研究」、『南京師範大学文学院学報』、第4期、1-10頁、2014  
藤井省三、「台湾文学史概説」、『華文文学』、121期、72-84頁、2014  
藤井省三、「莫言と村上春樹：あるいは天安門事件の『アンナ・カレーニナ』」、『現代文芸論研究室論集にくさ = Реникса』、第5号、137-151頁、2014.3  
藤井省三、「莫言が描く中国の村の希望と絶望——「花束を抱く女」等の帰郷物語と魯迅および『アンナ・カレーニナ』」、『文學界』、232-276頁、2014.5

藤井省三、「松本清張の私小説と魯迅の「故郷」——從「父親的手指」到「埋伏」的展開」、『華夏文化論壇』、243-254 頁、2014.6

藤井省三、「夏目漱石『坊つちやん』から魯迅「阿Q正伝」への展開——牧卷次郎「満州問題」・「夜の支那人」事件と「幻灯事件」との照合および「清」と「呉媽」という女性像の系譜」、『日本中国学会報』、66 集、267-282 頁、2014.10

藤井省三、「魯迅と莫言之間的歸郷故事系譜——以托爾斯泰《安娜・カ列尼娜》為輔助線來比較(上)」、『揚子江評論』、第 5 期、25-36 頁、2014.10

藤井省三、「魯迅と莫言之間的歸郷故事系譜——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線」、『新地文學』、30 期、96-147 頁、2014.12

藤井省三、「魯迅と莫言之間的歸郷故事系譜——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線來比較(下)」、『揚子江評論』、第 6 期、19-31 頁、2014.12

藤井省三、賀昌盛、「經由文學理解現代中國——藤井省三先生訪談」、『揚子江評論』、2015 年第 52 期、14-21 頁、2015.3

藤井省三、「莫言と魯迅之間的歸郷故事系譜——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線來研究」、『小説評論』、2015 年 3 期、93-104 頁、2015.3

藤井省三、「西川滿の戦後創作活動と近代日本文學史上第二波台灣熱潮」、『中国文哲研究通訊』、第 25 卷第 3 期、141-165 頁、2015.9

### (3) 書評

残雪、『最後の恋人』、『日本經濟新聞』、2014.3

大澤真幸、『〈世界史〉の哲学 東洋篇』、『北海道新聞』、2014.5

万城目学、『悟浄出立』、『週刊文春』、2014 年 9/4 号 111 頁、2014.9

横山悠太、『吾輩ハ猫ニナル』、『中央公論』、2014.10

閻連科、『愉楽』、河出書房新社、『日本經濟新聞』、2014.11

張承志、『中国と日本 批判の刃を己に』、『北海道新聞』、2015.11

### (4) 学会発表

国際、藤井省三、「魯迅歸郷故事三篇と莫言「懷抱鮮花的女人」——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線來比較」、中国現代作家手稿及文獻國際學術研討會、上海魯迅紀念館、2014.8.15

国際、藤井省三、「魯迅歸郷故事三篇與莫言「懷抱鮮花的女人」——以托兒斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線來比較」、日本學振會科研費國際共同研究計劃：東亞文學史台北學術工作坊、台灣大學台灣文學研究所、2014.9.27

国際、藤井省三、「莫言と魯迅之間的歸郷故事系譜——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線」、講述中国与對話世界：莫言与中国当代文學國際學術研討會、北京師範大學國際寫作中心、2014.10.24

国際、藤井省三、「魯迅歸郷故事三篇と莫言「懷抱鮮花的女人」の比較研究——以托爾斯泰《安娜・カ列ニ娜》為輔助線」、第三屆・21 世紀世界華文文學高峰會議、南京大學、2014.11.2

国際、藤井省三、「夏目漱石『哥兒』と魯迅「阿Q正伝」之比較研究——以女僕阿清と吳媽の系譜為輔助線」、第 5 屆國際魯迅研究会蘇州論壇、蘇州大學、2014.11.21

国際、藤井省三、「莫言と村上春樹あるいは東アジア 1989 年の『アンナ・カレニナ』、「村上春樹と中国」國際シンポジウム、上海杉達學園大學、2014.12.6

国際、藤井省三、「日本文學と魯迅との影響關係、互為方法的中國和日本／相互・方法としての中國と日本 中國の日本研究者と日本の中國研究者による北京對話、北京大學、2015.3.15

国際、藤井省三、「日本文學中的香港景狀：香港与這一百多年來的日本文化界」、International Conference on Interpreting the History of Hong Kong through Literature and Culture、The Hong Kong Institute of Education／Hong Kong Shue Yan University、2015.4.10

国際、藤井省三、「魯迅電影作品在日本的接受——以陳白塵改編、岑範導演的作品《阿Q正伝》(1981) 為中心」、The 6th Academic Forum, Dusseldorf Forum of International Society of Lu Xun Studies、デュッセルドルフ大學(ドイツ・デュッセルドルフ)、2015.7.1

国内、藤井省三、『『IQ84』の青豆雅美と魯迅の革命同志、秋瑾』、第 9 回東大中文村上春樹研究会、東大赤門棟 701 号室、2015.8.8

国際、藤井省三、「夏目漱石と魯迅——「夜の支那人」事件から「阿Q正伝」まで、シンポ「現代東アジア文學史の國際共同研究」、北九州市立松本清張紀念館(福岡県・北九州市)、2015.8.22

国際、藤井省三、「エロシエンコと魯迅」、第 102 回日本エスプラント大会、仙台市民會館、宮城県・仙台市、2015.10.12

(5) 予稿・会議録

国際会議、Fujii Shozo、「Murakami Haruki in East Asia No.2015、2016-1」、Transactions of the International Conference of East Asian Studies、教育会館、2015.5.15、2016.1  
『国際東方学者会議紀要第六十冊』、LX、126-130 頁、2016.1

(6) 会議主催(チェア他)

国際、「第5回東京-首爾 中国現代文学研究對話會」、その他、第五場《歴史記録與文学創作》13. 被召喚的 80 年代：歴史記憶和文化想像初探、早稲田大学 11 号館会議室、2014.12.19～2014.12.20  
国際、「第60回国際東方学者会議シンポジウム：東アジアにおける村上春樹」、主催、教育会館（東京都千代田区）、2015.5.15  
国際、シンポ「現代東アジア文学史の国際共同研究」、主催、2015.8.22～2015.8.23  
国際、「現代東アジア文学史の国際共同研究」、チェア、北九州市立松本清張記念館、2015.8.22～2015.8.23  
国際、「第2回日台作家会議」、主催、台湾大学（台湾・台北）、2015.10.14～2015.10.15

(7) マスコミ

「中国文学」、『ブリタニカ・ジャパン年鑑2014』、315-316 頁、ブリタニカ・ジャパン、2014  
「村上春樹『IQ84』と魯迅「阿Q正伝」」、『季刊文化』、鳥影社、2014  
「東瀛之声～中国文学、日本文学、その魅力～」、NHK ラジオ国際放送局、2014.2.9  
「海外文学 中国文学」、『文芸年鑑2014』、77-80 頁、新潮社、2014.6  
「ひと ジャ・ジャンクー ジャ・ジャンクー（賈樟柯）氏インタビュー」、『すばる』、101-103 頁、集英社、2014.6  
「中国現代文学研究的方向」、『中国現代文学』、第25期、199-216 頁、2014.6  
「「春樹と阿Qたち」の寓意—浮かび上がる魯迅との興味深い関係」、『毎日新聞、夕刊文化面』、毎日新聞社、2014.7.31  
「中国現代文学研究的方向」、『学術月刊』、第46号、161-170 頁、2014.8  
「インタビュー 翻訳者から見た「故郷」」、『中学校 国語教育相談室』、75号、5-8 頁、光村図書、2014.9  
「追悼山口淑子—満映の大スター・李香蘭とぬか漬け」、242-243 頁、『中央公論』、2014.11  
「中国の村上春樹文学事情／版權争奪戦 訳文も変遷」、『読売新聞』、読売新聞社、2015.5.20  
「モダン都市台北の記憶」、『週刊文春』、文藝春秋、2015.6.11  
「解説 韓寒—現代中国「八〇後」文学の旗手」、『すばる』、集英社、2015.7.1  
「言葉のアルバム 魯迅の心に阿Qが宿る」、『読売新聞』、読売新聞社、2015.8.21  
「解説 香港アイデンティティの深層を描くミステリー」、『すばる』、集英社、2015.9.1  
「今、魯迅を読むことの意味」、『公明新聞』、公明党、2015.10.4  
「解説 台湾ポスト民主化世代による新ローカル・カラー文学」、『すばる』、集英社、2015.11.1  
「大江健三郎と『魯迅と日本文学』」、『UP』、東京大学出版会、2015.11.1  
「耳で読む物語る人の話を聴くこと—あとがき」、『莫言の思想と文学 世界と語る講演集』、東方書店、2015.11.20  
「大移動時代の中国における韓寒『1988』」、『早稲田文学』、早稲田文学会、2015.12.1  
「刻畫香港身份認同深處的懸疑小説」、『香港文学』第372号7頁、香港文学出版社（中国・香港）、2015.12.1  
「莫言と松本清張—“アンチ探偵小説”『酒国』の謎」、『セカイブングクとセイチョウブングク 図録』、北九州市立松本清張記念館・編集・発行、2016.1.16

(8) 翻訳

個人訳、韓寒、「1988」、韓寒『1988～僕はこの世界と話したい』、『すばる』、2015年7月号、286-306 頁、集英社、2015.7  
個人訳、韓麗珠、「渡海」、『海を渡る』、『すばる』、2015年9月号、290-308 頁、集英社、2015.9  
個人訳、楊富閔、「聴不到」、『聴こえない』、『すばる』、2015年11月号、258-272 頁、集英社、2015.11  
共訳、莫言、「用耳朵閱讀」、藤井省三、林敏潔、『莫言の思想と文学 世界と語る講演集』、全245 頁、東方書店、2015.11

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

セミナー、朝日カルチャーセンター横浜校、「上海を小説と映画で読もう：魯迅『故事新編』(1936)と郭敬明監督『小時代』(2013)」、2014.1  
非常勤講師、早稲田大学法学部、「文学 I D：映画と小説で読む中国語圏の現代史」、2014.4～2014.9  
セミナー、文化村ルシネマ（東京）、「ジャ・ジャンクー（賈樟柯）監督『罪の手ざわり』公開記念トークショー」、2014.5  
セミナー、KBC シネマ（福岡市）、「ジャ・ジャンクー（賈樟柯）監督『罪の手ざわり』トークショー」、2014.6

特別講演、西南学院大学国際文化学部、「映画と小説から読む現代中国——ジャ・ジャンクー(賈樟柯)監督の“底層叙述”と中国の村上春樹チルドレン」、2014.6

特別講演、植民地文化学会、「講座「台湾をもっとよく知ろう」グルメとフェミニズムと台湾文学」、2014.7

特別講演、愛知大学孔子学院、「現代中国を映画と小説で読もう——賈樟柯(ジャ・ジャンクー)監督の“底層叙述”と村上春樹チルドレン」、2014.9

特別講演、東華大学国際交流学院(上海)、「魯迅と村上春樹」、2014.9

特別講演、南京大学日語系、「夏目漱石『坊つちやん』と魯迅『阿Q正伝』との比較研究——“清→呉媽”という“下女”の系譜を補助線として」、2014.10

特別講演、南京師範大学文學院・外国語學院、「夏目漱石『哥兒』と魯迅『阿Q正伝』之比較研究——以女僕阿清与呉媽的系譜爲補助線」、2014.10

特別講演、南京外国語学校、「村上春樹と魯迅以及中国」、2014.11

セミナー、かわさき市民アカデミー文学講座(川崎市)、「松本清張再発見——中国における清張」、2014.12

特別講演、かわさき市民フロンティア、「文学講座 魯迅と夏目漱石 『坊つちやん』から『阿Q正伝』への展開」、2015.3

特別講演、南京農業大学、「魯迅先生と日本文学」、2015.3~2015.3

非常勤講師、早稲田大学法学院、「文学 I D(春) 魯迅と日本文学——夏目漱石、芥川龍之介から太宰治、村上春樹まで」、2015.4~2015.9

特別講演、南京大学文學院、「魯迅と莫言——帰郷故事系譜以及托尔斯泰《安娜・カ列尼娜》——或者“老外”所企図的現代文学史」、2015.6

特別講演、華中師範大学日語系、「魯迅と日本文学——從夏目漱石、森鷗外、芥川龍之介到太宰治、松本清張、村上春樹」、2015.12

特別講演、東京大学校友会、東京大学出版会、「東アジアを生きる文学：藤井省三：漱石と魯迅 林敏潔:魯迅と蕭紅 中島京子：魯迅と董啓章 [鼎談]」、2016.2

特別講演、かわさき市民フロンティア文学講座、「村上春樹の中の魯迅」、2016.3

委嘱教授、中国人民大学文學院、「中国人的村上春樹閱讀史」、2016.3~

委嘱教授、中国人民大学文學院、「魯迅と夏目漱石」、2016.3~

委嘱教授、中国人民大学、「海外名師」、2016.3~

## (2) 行政

内閣、日本学術会議、立案、連携会員、2014.10~